菊陽町議会議員

/活/動/報/告/

大久保あきら通信

2020.11　No.20

大久保あきら後援会事務所
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5（有限会社大輝不動産内）　TEL096-233-1237

コロナ対策として、町内全世帯へのマイバック配布予算約2,238万円

※画像：菊陽町ホームページより

8月12日に令和2年 第2回臨時議会が招集されました。主な議題は、令和2年度補正予算や防災センター新築工事の請負契約締結について。

補正予算5,045万8千円のうち、新型コロナ対策事業費として、町内全世帯へのマイバック配布のための製作業務委託料2,238万5千円、付随する除菌スプレーと郵送料等を合わせて3,156万6千円が計上されていました。

臨時議会前日の全員協議会において、マイバック関連予算についての説明も行われましたが、その趣旨はマイバック配布が、「新型コロナウイルス感染防止対応地方創生臨時交付金」の活用対象である「新しい生活様式」への対応に関連すること等を挙げられていました。しかし私はこの事業をコロナ対策としての活用ということに納得ができませんでした。

というのも、この地方創生臨時交付金を利用し、それに足りない分は町の独自予算を使ってでも、私は町内全世帯への商品券配布や中小企業の活性化に使うべき旨を6月議会での一般質問でも訴えていました。

マイバック製作・配布をすべて否定するつもりはないですが、「今、コロナ対策として行うべき事業ではない」という思いと、補正予算に計上されているその他の事業（ひとり親世帯への給付金等）には賛成の立場であり、採決に対しての意思表示に悩みました。

○臨時議会において、補正予算に対して修正動議を発議

マイバックに関する事業について、行政側からの説明について納得できない、私を含む議員6名が、臨時議会当日に補正予算の議案に対してマイバック関連事業費3,156万6千円を削減する修正案を発議しました。

採決の結果は、修正案への賛成者は発議者の6名にとどまり、反対11名で否決。原案（マイバック関連事業を含む補正予算）が賛成多数で可決されました。

今回の修正動議は否決となりましたが、私は今後も自分の納得できない事業についてはしっかりと意思表示をしていきたいと思います。

○令和2年第2回臨時議会が開催されました

8月12日に令和2年 第2回臨時議会が開催されました

主な議題は、令和2年度一般会計補正予算や防災センター新築工事の請負契約締結について。補正予算のうち、新型コロナ対策事業費として、町内全世帯へのマイバック配布のための製作業務委託料2,238万5千円、付随する除菌スプレーと郵便料等を合わせて3,156万6千円が計上されており、これに修正案を提出した経緯などは前述の通り。

その他の議案は、役場庁舎敷地内に建設予定の防災センター新築工事に関する工事請負契約の締結について、菊陽中学校体育館空調設備工事の工事請負契約の締結について。いずれも全員賛成で可決されました。

○令和2年第3回定例議会が開催されました

9月3日～11日に9月定例議会が開催されました

■行政報告　町長より行政報告がありました。

主な内容をご紹介します。

・令和2年7月に発生した熊本豪雨は県内に甚大な被害をもたらした。幸いにも、本町には大きな被害は発生していないが、県南の市町村では甚大な被害が発生している。この為、被災地支援として7月10日から8月31日まで職員延べ103名を派遣し支援を行ってきた。

・9月中旬から（仮称）防災センターの着工に向けて準備を進めている。町民グラウンド多目的広場に仮設駐車場の整備を行い、9月2日より利用を開始している。

・令和3年度から令和12年度の10年間を計画期間とした第6期菊陽町総合計画策定のため「菊陽町総合計画策定審議会」を立ち上げ、第1回の審議会を開催した。今後検討を重ねながら、町民の皆様のご意見をより多く反映した総合計画を策定していきたい。

■令和元年度決算の認定

毎年、9月の定例議会では前年度の決算の認定が議題となります。

令和元年度一般会計決算の状況は、歳入：160億4,387.7万円・歳出：152億6,628.5万円で差引額7億7,759万円。このうち、翌年度に繰越すべき財源が2億1,157万円で実質収支額は5億6,602万円の黒字となっています。

一般会計決算は賛成多数で認定されました。また、特別会計決算もすべて認定されました。

■令和2年度一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出にそれぞれ8億8,443.1万円をを追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ217億6885.5万円とする。歳出の主なものとして新型コロナウイルス感染症対策事業費が各種（家賃支援事業補助金6,000万円等）盛り込まれていましたが、財政調整基金積立金へも3億6,500万円が支出（これにより財政調整基金は約14億7,000万円となる）されています。私の考えとしては今回の基金積立金をコロナ対策に関する費用（地域商品券等）に使うべきではないかと思いますが、前回の臨時議会で菊陽町のコロナ対策の主な施策はマイバックの配布ということが決定していましたので、この件については触れませんでした。

○令和2年第3回臨時議会が開催されました

10月23日に令和2年 第3回臨時議会が開催されました

議題は、一般会計補正予算と財産の取得。

・令和2年度一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出にそれぞれ4,000万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ218億8085.5万円とする。歳出の主なものは新型コロナウイルス感染症対策事業としての補助金として、農林水産業費に2,000万円、商工費に2,000万円。

・財産の取得は菊陽町内の小中学校教育用タブレット端末購入費。指名競争入札の結果、3,001台を2億4593万1950円で契約するもの。

上記2つの議案とも全員賛成で可決されました。

JR豊肥線 三里木駅分岐延伸について

平成30年12月に熊本県議会定例議会で蒲島知事が、JR豊肥線三里木駅より熊本空港（阿蘇くまもと空港）をルートとすることを軸に検討を進めていきたいと表明されました。

三里木駅からの分岐延伸を軸とすることとなった理由としては、「空港アクセス改善の効果や事業スキーム、財政負担等の観点から総合的な検討を進め、定時性、速達性及び大量輸送性に優れ、事業費を相対的に低く抑えることができ、あわせて採算性が見込める鉄道延伸が、最も効果的かつ、より早期に実現できる可能性が高いという結論に至りました」と述べられています。そして、翌平成31年2月には「鉄道整備に向けた基本的方向性について、JR九州の同意を得た」と発言されています。

このことにより、三里木駅が位置する菊陽町の町民として、この事業を早期に実現してもらいたいという思いでいます。

検討されている路線（ルート帯）と各ルート帯の比較は下記の通りです。

各ルート帯の比較

項目			A1ルート	A2ルート	Bルート	Cルート
概要	国道57号沿線の密集市街地での構造形式		高架	地下	地下	地下
	全長		約9.3km		約9.0km	約10.7km
	ルートの考え方		H30調査結果に構造が最も類似したルート	国道57号沿線の密集市街地への影響を考慮し、高架から地下トンネルに変更したルート	国道57号沿線の密集市街地を高架から地下トンネルに変更したことにより、距離を短縮したルート	空港施設等への影響を考慮したルート
ルート比較	利用者への影響	走行性	急曲線が占める割合が低く走行性に優れる ◎	急曲線が占める割合が低く走行性に優れる ◎	急曲線が占める割合が低く走行性に優れる ◎	急曲線の割合がやや低く走行性に優れる ○
		速達性	整備延長が比較的短いため、速達性に優れる	整備延長が比較的短いため、速達性に優れる	整備延長が最も短いため、速達性に優れる	整備延長が長いため、速達性はやや劣る
		所要時間 熊本駅～空港駅間（乗換時間含む）	３９分 ○	３９分 ○	３９分 ○	４０分 △
	事業期間	施工性	国道57号沿線の密集市街地では、建物のヤードの確保が難しく、限られた空間での施工となる △	トンネル区間においては施工期間の見通しが立てやすい ○	トンネル区間においては施工期間の見通しが立てやすい ○	トンネル区間においては施工期間の見通しが立てやすい ○
		協議や用地交渉の難易性	地上を通るため協議件数が最も多い △	地下を通るため協議件数が少ない ◎	地下を通るため協議件数が少ない ◎	地下を通るが、延長が長いため協議件数が多い ○

評価：◎（高評価）→ ○ → △（低評価）

今年6月の熊本県議会での蒲島知事の答弁において「いったん立ち止まる」という発言があり、新聞等で大きく取り上げられました。しかし、現在も継続して調査を実施している状況とのことです。

今後、空港アクセス鉄道整備に関する事業が進んでいくよう、分岐点となる三里木駅周辺がどうなっていくのかを想定し、菊陽町としてできる事業を考えながら、歓迎の意思表示をしていかなければならないと思っています。

大久保あきらの主な動き

8月4日	豊肥本線全線開通プロジェクトイベントへ参加 ※①
8月6日	商工会 第2回理事・監事合同会議
8月11日	全員協議会・文教厚生常任委員会
	商工会青年部例会
8月12日	令和2年 第2回 臨時議会
8月19日	夢街光の森会 防犯パトロールへ参加 ※②
8月20日	大津菊陽水道企業団 令和2年 第2回定例議会
9月3日～14日	
	令和2年 第3回定例議会
9月8日	菊陽町商工会青年部 例会へ参加
10月1日	広報特別委員会
10月2日	熊本県町村議会議員研修会へ参加 ※③
10月13日	全員協議会・開かれた議会に関する
	調査特別委員会
10月22日	菊陽町商工会理事会へ出席
10月23日	令和2年第3回臨時議会・広報特別委員会
10月31日	光の森防災広場落成式へ出席 ※④

①

②

③

④

新型コロナウイルス感染防止対策のため、様々な行事が中止となっている中ですが、上記の通り10月31日に「光の森防災広場落成式」が感染予防を徹底したうえで開催され、私も出席しました。
久しぶりに行事へ参加しましたが、その場で他の出席者の方から地域の声・ご意見などをお聞きすることができ、議員としての情報収集を行う場でもあるとあらためて感じました。
新型コロナウイルス感染症の問題は、現在のところ収束の見通しが立たない状況ですが、正しくおそれつつも、皆様の声を町政へ届けられるよう努めていきたいと思っております。

大久保あきら　プロフィール

- ●昭和50年（1975年）7月2日生まれ
- ●平成6年　熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- ●平成27年4月　菊陽町議会議員に初当選
- ●平成31年4月　菊陽町議会議員　2期目当選
- ●文教厚生常任委員会副委員長　広報特別委員　大津菊陽水道企業団議員
- ●有限会社大輝不動産　代表取締役（平成16年設立）
- ●家族／妻・長女・長男・母の5人。光の森1丁目に居住
- ●所属団体
  - ・菊陽町商工会 理事　青年部員
  - ・菊陽町野球協会 会長
  - ・菊陽町防災士連絡協議会 会員
  - ・熊工会 代議員
  - ・熊本東倫理法人会 幹事
  - ・NPO法人 住宅債務者支援センター 理事長
  - ・日創研 熊本経営研究会 会員
  - ・日本会議 会員
  - ・夢街光の森会 相談役

★お気軽にお立ち寄りください。

大久保あきら オフィシャルサイト

大久保あきらの活動の一環として、「大久保あきら通信」を発行させていただいてます。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張って取り組んで参りたいと思います。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。
皆様のご意見やご要望も頂ければ幸いです。

大久保あきら LINE

■ご意見・ご要望は後援会事務所、電話またはE-mail・LINEで
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5（有限会社大輝不動産内）
▶TEL 096-233-1237　▶E-mail ohkubo@daiki-f.co.jp

ミニ集会

大久保の考えや思いをぜひお聴きください。
また、皆様のご意見をいただければと思っております。
数人でもお声かけいただければ伺います。